

# 国際学部研究論集発行要綱

制 定	平成 7 年 6 月14日	一部改正	平成14年12月18日
一部改正	平成 9 年 6 月18日	〃	平成17年 6 月22日
〃	平成13年 3 月21日	〃	平成17年11月24日
〃	平成13年 6 月20日	〃	平成19年 7 月25日
〃	平成14年 4 月24日	〃	平成21年 4 月 1 日

- 第 1 条 国際学部研究報告委員会内規第 2 条の規定に基づき、研究報告委員会（以下「委員会」という。）は、この要綱の定めによって研究論集を発行するものとする。
- 第 2 条 国際学部研究論集は、毎年 2 回発行を原則とする。
- 第 3 条 研究論集の規格及び発行部数は次のとおりとする。
- 一 規 格 A 4 判 横 2 段組  
縦 2 段組
- ただし、特別の事情により上記以外の組版の希望があるときは、委員会の決するところによる。
- 二 発行部数 400 部
- 第 4 条 研究報告原稿の募集については、次のとおりとする。
- 一 投稿資格
- イ 国際学部専任教員
- ロ イに定める者との共著者で、委員会の承認を得たもの。
- ハ 国立大学法人宇都宮大学客員教授等に関する規程第 2 条に定める客員教授等で、国際学部・国際学研究科における専攻分野について教授又は研究に従事する者
- ニ 他学部専任教員、学内共同教育研究施設専任教員及び国際学部非常勤講師等で、教授会の承認を得たもの。
- ホ 国際学研究科博士後期課程の大学院生。但し、指導教員の推薦書を原稿に付することを条件とする。
- 二 投稿原稿 論文及び研究ノートとする。
- 原稿は「宇都宮大学国際学部研究論集執筆要領」に従って執筆するものとする。
- 三 原稿枚数 投稿者 1 人について、刷り上り 15 ページ分を限度とする。
- ただし、刷り上がりが 1 人につき 15 ページを越えるときは、22 ページまでを限度とし、超過分については当該教員研究室経費から、負担する。
- 四 応募原稿の受理 応募原稿は随時受理するが、6 月 1 日及び 11 月 1 日を当該年度の研究論集原稿の締切日とする。
- 第 5 条 委員会は、受理した原稿を審査し、その結果を教授会に報告するものとする。
- 2 前項の審査をするに当たり、委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の意見を聞くことができるものとする。
- 第 6 条 研究論集発行費については次の通りとする。
- 一 他学部及び学内共同教育研究施設の専任教員の場合には、執筆者が経費を負担する。
- 二 国際学部非常勤講師等の場合には、掲載論文及び研究ノートの紹介教員が経費を負担する。
- 三 第 4 条第一号ハの客員教授等の場合には、原稿枚数刷上りが 15 ページ、別刷 50 部を上限とし、学部共通経費で負担する。研究費負担となるページ数・別刷の超過は認めない。
- 四 国際学部専任教員については、別刷を 50 部を超えて必要とする場合には、別刷の経費を負担する。
- 第 7 条 カラー印刷等特殊な印刷については、委員会の議を経て当該教員研究室経費から、負担する。
- 第 8 条 国際学部研究論集の電子化に関わる著作権については、国際学部が有するものとする。
- 2 1 の論文について、他の機関で電子化する場合は、予め学部長の承諾を得るものとする。
- 第 9 条 研究論集の発行について、その他の必要な事項は委員会で審議し、教授会の議を経てこれを定める。

附 則

この要綱は、平成 7 年 6 月14日から実施する。

附 則

この要綱は、平成 9 年 6 月18日から実施する。

附 則

この要綱は、平成13年 4 月 1 日から実施する。

附 則

この要綱は、平成13年 6 月20日から実施する。

附 則

この要綱は、平成14年 4 月24日から実施する。

附 則

この要綱は、平成14年12月18日から実施する。

附 則

この要綱は、平成17年 6 月22日から実施する。

附 則

この要綱は、平成17年11月24日から実施する。

附 則

この要綱は、平成19年 7 月25日から実施する。

附 則

この要綱は、平成21年 4 月 1 日から実施する。

宇都宮大学国際学部研究論集（第 40 号）  
2015 年 9 月 1 日 発行

編集兼 宇都宮大学国際学部

発行所 〒 321-8505 宇都宮市峰町 350

印刷所 (株)アートプレス

〒 329-1104 宇都宮市下岡本町 4555-5